

道路

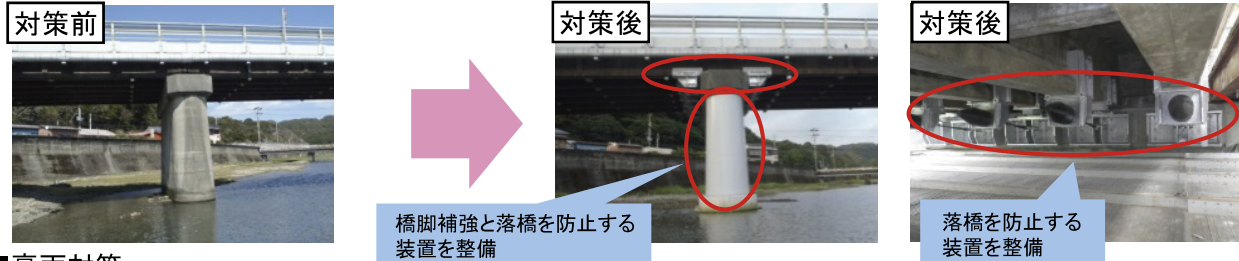
安全・安心の確保

南海トラフ巨大地震対策等防災・震災対策

災害発生時における被害を軽減し、円滑かつ迅速な緊急活動を支援するために、防災対策や震災対策を引き続き実施します。

■震災対策

被災の経験を踏まえ、古い基準で建設されている道路橋について、耐震補強を実施します。

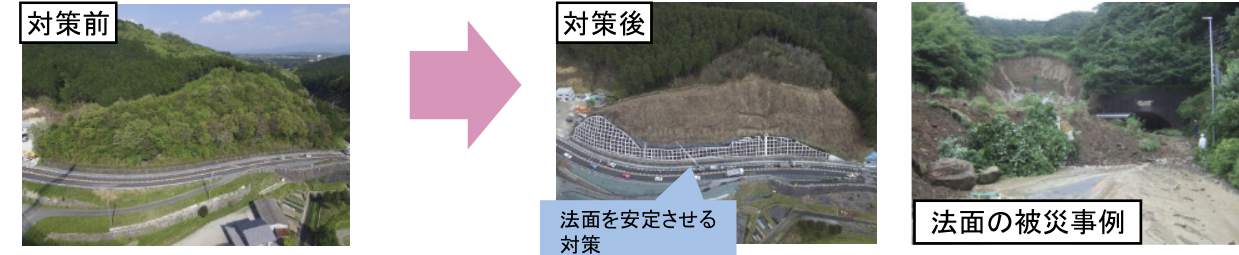


橋脚補強と落橋を防止する装置を整備

落橋を防止する装置を整備

■豪雨対策

大雨や台風等による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、安全性を高める対策を実施します。



法面を安定させる対策

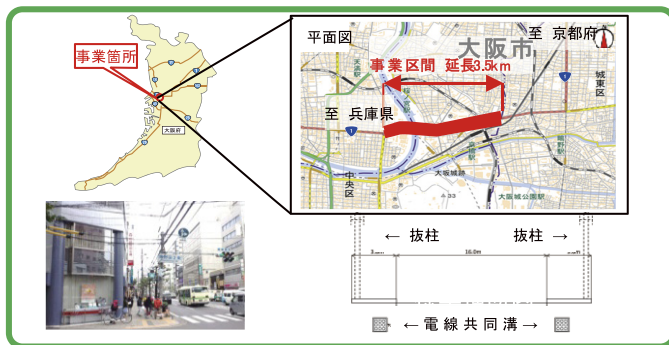
法面の被災事例

【主な事業】○国道8号 敦賀市阿曾地区防災対策(福井県敦賀市杉津地先～阿曾地先)
○国道165号 新庄高架橋耐震対策(奈良県葛城市弁之庄地先～大和高田市曾大根地先)

無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化を推進します。道路法等の改正を踏まえ、緊急輸送道路等の防災上重要な道路における無電柱化を推進し、電柱の倒壊等による道路閉塞を防止します。

■大阪1号電線共同溝(都島電線共同溝)

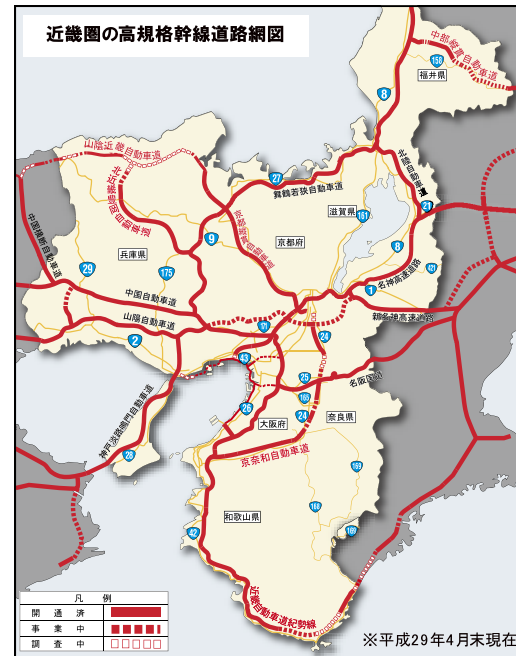


無電柱化による安全で快適な通行空間の確保

広域ネットワークの整備推進

今後想定される地震、津波発生時や豪雨災害によって、現道が寸断されることにより広域交通に影響を及ぼすおそれがある区間について、代替性の確保のための主要都市間等を連絡する高規格幹線道路等の整備を推進します。

【主な事業】
○中部縦貫自動車道 永平寺大野道路
○京奈和自動車道 大和御所道路 等



※平成29年4月末現在

インフラ老朽化対策等のための戦略的な維持管理・更新

道路施設(橋梁、トンネル、舗装、のり面・土工構造物、道路附属物等)の点検を引き続き実施し、健全性を着実に把握します。また、点検、診断、措置等のメンテナンスサイクルによる老朽化対策を推進します。

- 近畿地方整備局が管理している建設後50年を経過した橋梁数の割合は、2016年現在約32%であるが、10年後には約50%に急増。
- 道路橋の長寿命化修繕計画に基づいて、淀川大橋など計画的に修繕を実施します。
- 大規模な修繕に至る前に予防的な修繕を行うことで、橋梁の長寿命化を図ります。



点検状況

主桁鉄筋の腐食

断面修復



点検状況

断面修復・剥落防止

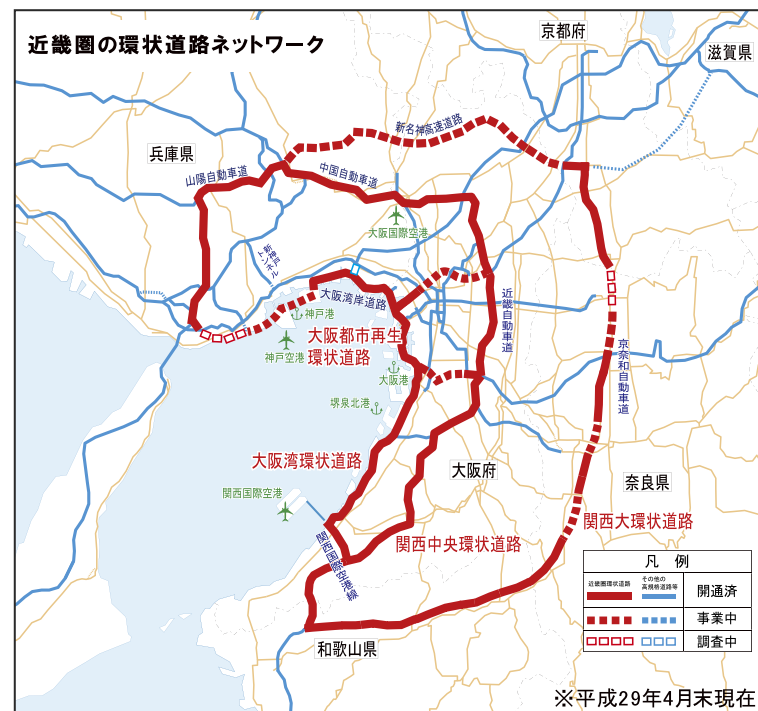
剥落防止

【主な事業】
○国道2号 淀川大橋修繕(大阪府大阪市福島区～西淀川区地先)
○国道9号 観音トンネル修繕(京都府南丹市園部町～船井郡京丹波町地先)
○国道24号 紀州大橋点検(和歌山県和歌山市田屋～出島地先)

生産性向上による成長力の強化

近畿圏環状道路の整備推進

迅速かつ円滑な物流の実現、国際競争力の強化、交通渋滞の緩和等を図るため、環状道路の整備を推進します。



※平成29年4月末現在

■一般国道1号 淀川左岸線延伸部



臨海部・内陸部の物流施設:浪速国道事務所調べ

混雑時の所要時間
(枚方市(枚方学研IC)～大阪港(湾岸舞洲))
【現況】48分⇒【整備後】33分(15分短縮)

(第二京阪道路、東大阪線利用) (第二京阪道路、淀川左岸線延伸部利用)